

事業所名 ピースドリーム荒川教室

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

8 日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> ・興味の幅を広げる視野を広げる可能性を見出す。 ・すべての場面でプラスの声かけを行い、ともに成長する。 ・企業活動を通じて、スタッフ利用者様、家庭地域の笑顔を作る。 ・仲間を尊重し、信頼を深め、社会スキルアップを目指す 		
支援方針	支援及び支援計画の立案はそれぞれの特性、困り事に応じたオーダーメイドの支援計画を作成し、利用者様の意見を尊重し、利用者様のなりた姿へと近づけるよう支援します。支援は画一的にならないよう留意します。またご家族に寄り添う家族支援移行支援を実施します。「できた」と言う喜びを味わえるようにします。また、遊びを通じた友達との交流により関わりや表現することの楽しさを味わえるように支援し、当所が楽しみの場になることを目指します。		
営業時間	10 時 0 分から 19 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活スキル獲得(クッキング、手洗いと視覚化による支援) ○リハビリステーション(運動療育による支援) ○構造化等による生活環境の調整(1日の流れの見通しがつくように視覚支援等による環境を整える) 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○姿勢と運動動作の基本的技能の向上(サーキット、キャタピラリレー、トランポリン、ダンス、公園等の戸外遊び) ○保有する感覚の活用(ボールプール、リズム遊び等) ○感覚の特性への対応(特性に応じた感覚、導入、触覚・固有覚を特に意識した制作活動) 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○感覚や認知の活用(リズムに合わせた運動療育、リトミック) ○知覚からの行動(資格、聴覚、触覚と感覚機能を重視したSST) ○認知や行動の手がかりとなる概念の形成(ラキュー、レゴ等創作活動) 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○言語の形成と活用(カード等を使った言葉のSST) ○人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得(集団での運動療育、集団遊び、伝言ゲーム等) ○コミュニケーション機器の活用(絵カード等を使った環境の理解と意思の伝達を含むSSTやロールプレイ) 	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○模倣、行動の支援(ごっこ遊び、模倣店の実施、お買い物) ○感覚運動、遊びから象徴遊びの支援(療育スペース器具を使用したごっこ遊びの支援) ○一人遊びから協働・協同遊びへの支援(共同制作、役割分担を決めた集団遊び、しっぽ取りや椅子取りゲーム等集団ゲーム) 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ○職員とのアタッチメント(愛着)の形成を含めた信頼関係の構築を実施 ○基本的な生活習慣や生活リズムの形成、食事、排泄、睡眠、衣類の着脱等の基本的な生活スキルの獲得などを基盤として様々な豊かな経験を提供する子供の信頼感を育むとともに、子供の感情や不安に寄り添い、家庭や周囲の人と安定した関係を継続するための支援 ○家族の子育てに関する困り事に対する相談援助 ○子どもの発達上のニーズについての気づきの促しと、その後の支援 ○子どもの支え方や食事の取り方等の具体的な介助方法についての助言提案 ○兄弟同士の交流の機会の提供や、兄弟に対する相談支援 ○子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助講座、ペアレントトレーニングの実施 ○家庭に対する支援場面に通じた学びの機会の提供 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ○具体的な移行や将来的な移行を見据えた子どもの発達の評価・支援 ○具体的な移行先との調整 ○移行先等の支援方針・支援内容の共有や、子どもの状態、親の意向・支援方法についての伝達 ○家族への情報提供や移行先の見学調整 ○移行先の受け入れ体制づくりへの協力 ○移行先への相談援助 ○進路や移行先の選択についての本人や家族への相談援助 ○併行利用先との子どもの状態や支援内容の共有 (例：得意不得意や、その背景、声かけのタイミングや、コミュニケーション手段の共有) ○併行利用の場合の利用日数や利用時間等の調整
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ○学校、医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組み ○地域で行われている多様な学習、体験、交流活動との連携、ボランティアの受け入れにより積極的に地域との交流を図る 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○動画配信を利用した外部研修(障害児、成長、支援、協会等の動画研修も含む)や、外部の実践研修等に年1回以上を参加し、職員の質の向上に接する取り組みとする。
主な行事等	季節の行事(クリスマス会や夏祭り、遠足、ハロウィン、お正月等)		